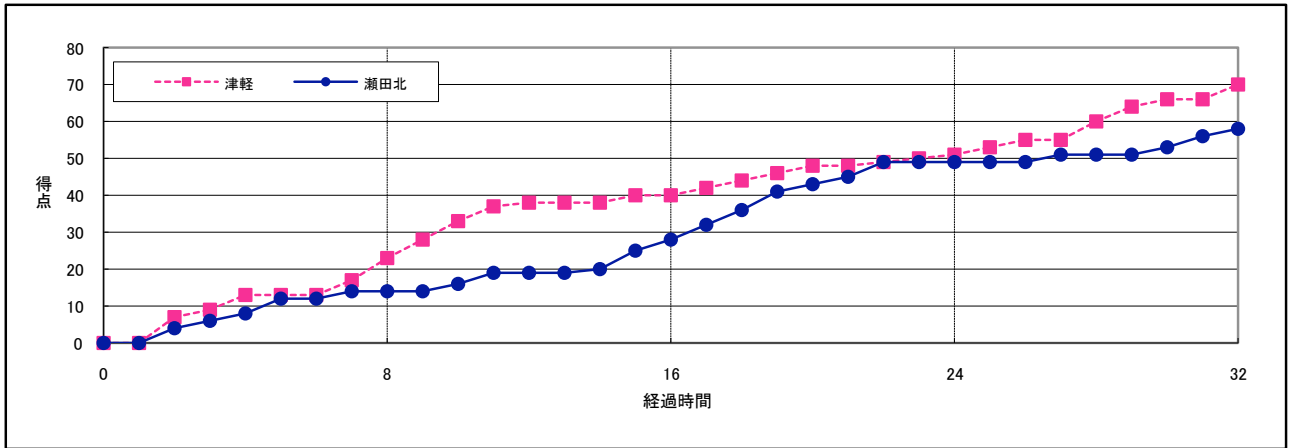


平成21年度全国中学校体育大会
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	2日目 男子 Cコート第3試合 決勝トーナメント1回戦					
日時	8月21日(金)		12:10 ~			
会場	鹿児島アリーナ					
結果	津軽	70	}	58	瀬田北	
	青森					滋賀
					23 1st 14	
					17 2nd 14	
					11 3rd 21	
		19 4th 9				
		OT				
審判	主審 二宮 隆二		副審 橋口 哲昭			



【個人トータル表】

×=スターティングメンバー / =出場選手

空欄=出場なし

津軽							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	成田 穂高	×	18	1	4	7	2
5	野里 惇貴	×	17	3	2	4	0
6	塩 越 琳	/	0	0	0	0	2
7	渋谷 貴大	×	4	0	2	0	3
8	木村 慎之介	×	8	0	3	2	1
9	中野 宥斗						
10	最上 耕吉	×	14	0	7	0	2
11	小田 桐匡志	/	9	0	4	1	2
12	太田 泰雅						
13	成田 陸						
14	阿保 雄人						
15	神 芳 行						
16	佐藤 浩陽						
17	八木 橋省也						
18	齊藤 優弥						
監	葛西 孝司						
C	小野 寿昭						
合計			70	4	22	14	12

瀬田北							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	木伏 健太	×	15	0	7	1	2
5	服部 晃己	×	12	0	5	2	1
6	大槻 翼	×	12	1	4	1	5
7	中島 健太	×	6	0	2	2	4
8	木部 岳詩	/	0	0	0	0	1
9	内田 弘輝	×	8	0	3	2	5
10	谷河 友也	/	5	1	1	0	2
11	寺坂 清志郎						
12	長崎 敏弥						
13	吉村 祐真						
14	竹林 宥輔						
15	杉立 嵐志						
16	渡辺 大貴						
17	南沢 祐太						
18							
監	草野 礼子						
C	團野 裕和						
合計			58	2	22	8	20

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

第1P、津軽はゾーンディフェンス、瀬田北はハーフコートのマンツーマンでスタート。立ち上がりは両チームともに硬さが見られ、シュートまで持ち込むものの得点が決まらない。開始1分半、津軽#5の3Pシュートで試合が動き出す。すぐさま瀬田北#5の速攻でやり直し、しばらく一進一退の攻防が続くが、段々と、津軽の得点を決めたあとのオールコートゾーンプレスが功を奏し出す。瀬田北はボール運びに苦しみ、ターンオーバーを津軽の速攻に結びつけられる。残り4分には津軽13-6瀬田北と7点差をつけられ、瀬田北はタイムアウトを請求。その後瀬田北#4の活躍などで、残り1分半には津軽15-14瀬田北と1点差に迫る。しかし、津軽は、残りの1分間に津軽#10の速攻など4連続得点で津軽23-14瀬田北と9点リードして第1Pを終えた。

第2P、両チームともディフェンスに変化は見られない。立ち上がりから津軽は#5の2本の3Pシュートや津軽#10のゴール下、フリースローなどで得点を重ねていく。その間瀬田北は、#5のゴール下と#10の3Pシュートのみで、残り2分半には津軽38-19瀬田北とこの試合最大の19点のリードを奪った。しかし、ここから瀬田北は粘りを見せ、相手ファウルをフリースローを着実に決め#4のミドルシュートや#7のゴール下などで津軽40-28瀬田北と12点差まで瀬田北が追いつけたところで終了した。

第3P、何とかして追いつきたい瀬田北は、#9の連続2Pシュートを皮切りに、#6のスティールからの速攻や3Pシュートなどで、開始3分で津軽48-43瀬田北と5点差まで詰め寄る。津軽はオールコートゾーンプレスやハーフコートのゾーンディフェンスで瀬田北のミス誘うが、シュートがリングに嫌われ、単発のオフェンスに陥ってしまう。さらに瀬田北は、残り2分を切ったところで瀬田北#4のミドルシュートで遂に津軽49-49瀬田北の同点に追いつく。その後津軽はフリースローを決め、津軽51-49瀬田北とリードして最終ビリオドへ。

第4P、津軽は#4が、開始早々の2本のフリースローを確実に決めると、スティールからの速攻、3Pシュート、2本のフリースローとで4連続得点。さらに、#11のタッグシュートと3Pシュートなどで残り3分を切って津軽66-51瀬田北と一気に試合を決めた。瀬田北はその間、#4の速攻からの2点に抑えられ、タイムアウトなどで立て直しを図るも、津軽の勢いを止められない。残り2分を切って、激しいディフェンスからボールを奪い瀬田北#10が速攻を決めるなど意地を見せたが、ファウルゲームに持ち込もうとする瀬田北に対し、津軽は落ち着いてボールを回し、70-58で津軽が勝利を収めた。